

導入

「〇〇さん、どうぞお入りください。」

「今回、医療面接と身体診察を担当します、〇〇大学の〇〇です。」

「確認のためにお名前をフルネームで教えてください。」

「年齢と生年月日を教えてください。」

「確認が取れました。ありがとうございます。」

医療面接

「これから〇〇さんがこちらに来院された理由等をいくつかお伺いしますがよろしいでしょうか？」

「本日はどうされましたか？」

「その△△について、もう少し詳しく教えてください。」

※△△＝主訴

O：いつから

P：増悪・寛解因子

Q：痛みの性状

R：部位・広がり

S：随伴症状

T：時系列・持続時間

ROS：現病歴や既往歴で話題には上がらなかった症状

P：既往歴

A：アレルギー

M：内服歴

H：入院歴

U：尿

G：便

F：家族歴

O：職業

S：嗜好品

S：生活歴

【女性の場合】

- 月経
- 妊娠

【小児の場合】

- 在胎〇〇週で出生

- 出生時の身長・体重
- 予防接種歴
- 健診歴

「以上より〇〇を疑い、今後の方針として〇〇を行うべきだと思います。」

「以上です。」

患者自身の解釈モデル

「〇〇さんご自身で、△△という悩みについてどうお考えですか？」

「今教えていただいたことを繰り返します。間違っていたり、言い足りていなかったりしたら教えて下さい。」

身体診察

「バイタル教えてください。」 + SpO2

身体診察

まとめ

「患者は〇〇さん、〇歳、〇性（性別）です。」

「主訴は、△△です。」

「現病歴は、～です。」（問診で聞いたこと）

「身体診察では、～でした。」（陽性所見、陰性所見すべて）

「最も考えられるのは、〇〇です。理由は～だからです。」

「鑑別としては、〇〇が挙げられますが、〇〇より否定的です。」